

岩手県から新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

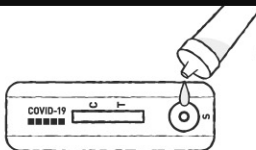
県公式LINE

LINEで友だちになって
最新の情報を確認しましょう!
(岩手県-新型コロナ対策パーソナルサポート)



発熱など体調が悪い場合

- 軽度の発熱や倦怠感などの場合は、まず、市販薬などを服用し、様子を見ていただき、感染の不安がある場合は、国から承認を受けた抗原定性検査キットで検査をお願いします。
- 自己検査で陽性になった場合でも、医療機関の受診は必須ではありません。症状が軽い場合であれば市販薬を服用していただくなどで療養されるようお願いします。



- 65歳以上の方や基礎疾患のある方などは、かかりつけ医または外来対応医療機関への相談・受診をお願いします。

岩手県 外来対応医療機関 検索



- 平日・日中の医療機関での相談・受診にご協力をお願いします。
- 医療機関に電話が繋がらない場合(夜間・休日など)や、どの機関に電話すればよいか迷う場合は、いわて健康フォローアップセンターに電話相談をお願いします。

相談窓口

10月以降も各種相談窓口を引き続き開設しています。

いわて健康フォローアップセンター

- 相談内容 / 発熱などの症状がある場合の健康相談、受診先相談
- 受付時間 / 24時間受付(土日・祝日を含む)

電話 **0570-089-005**
FAX **050-3730-7658**

いわて健康フォローアップセンター

検索



新型コロナワクチン専門相談コールセンター

- 相談内容 / ワクチンの効果、身体への影響、副反応についての相談
- 受付時間 / 8時~20時(土日・祝日を含む)

電話 **0120-89-5670**
FAX **0570-20-0863**

新型コロナワクチン専門相談コールセンター

検索



上記相談窓口では、電話での医師の診察や薬の処方はありません。
診察を希望される場合は、医療機関を受診ください。

このほかの県などの取り組みは、県ホームページからご確認ください。

岩手県 新型コロナ対策

検索



医療費などについて

10月から、国の取り組みの見直しに伴って、新型コロナウイルス感染症に係る公費負担などの支援策が一部変更となりました。

(1) 新型コロナウイルス治療薬の公費負担について

全額公費負担としていました、新型コロナウイルス治療薬(ラゲブリオ、パキロビッド、ゾコーバなど)について、医療費の自己負担割合に応じて3,000円から9,000円を上限額とする自己負担が生じることとなりました。(これを超える分は、公費で負担します)

※自己負担割合が1割の方は3,000円、2割の方は6,000円、3割の方は9,000円

これまで

全額公費負担

10月以降

一部自己負担

(2) 入院医療費の公費負担について

1か月の医療費が高額になった場合、高額療養費制度の自己負担限度額から最大2万円を減額してきましたが、減額幅が最大1万円となりました。

これまで

高額療養費自己負担限度額
- 最大2万円/月

10月以降

高額療養費自己負担限度額
- 最大1万円/月

(3) 高齢者等宿泊療養施設について

高齢者や障がいがあるなど、療養支援が必要な方向けの宿泊療養施設を開設していましたが、10月から廃止となりました。

岩手県政策企画部広聴広報課